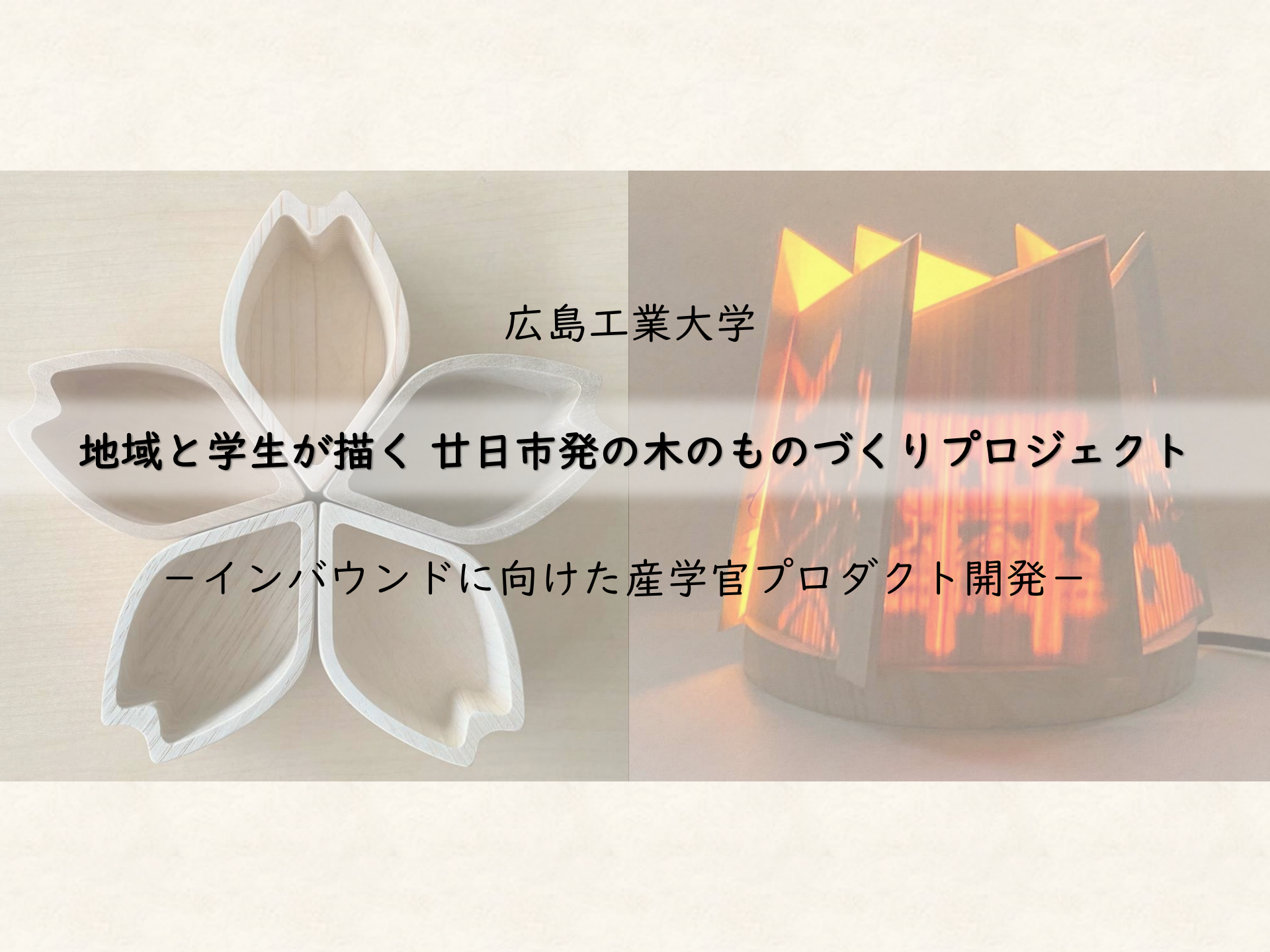


The background of the slide is split into two vertical panels. The left panel shows a light-colored wooden flower-shaped object with five petals, each containing a small, empty wooden bowl. The right panel shows a wooden lamp with a cylindrical base and a conical top made of several wooden slats. The lamp is illuminated from within, casting a warm, orange glow. The text is overlaid on the center of the image.

広島工業大学

地域と学生が描く 廿日市発の木のものづくりプロジェクト
ーインバウンドに向けた産学官プロダクト開発ー



❀世界遺産・宮島への訪日客急増

宮島を訪れる外国人観光客は2025年に過去最高の75万人を記録し、日本ならではの文化体験への関心が高まっている。



❀コト消費・ストーリー消費へのシフト

量産型のお土産から、職人の技や素材の歴史など、背景に価値を感じる商品が求められている。



❀廿日市市が持つ木工文化の発信

宮島杓子に代表される木工技術と豊かな木材資源を、ウッドプロダクトを通して世界へ発信する。

木工文化
地域資源



ウッドプロ
ダクト開発



宮島から世界
に向け発信



伝統の継承と
新価値創出

はつかいち木工研究会から本学ゼミへの協働プロジェクトの提案をきっかけに、学生によるデザイン提案から商品開発がスタート。

学



広島工業大学

学生によるデザイン・企画・プロトタイプ製作



産

はつかいち木工研究会

木工技術・製作・地域の知見

ウッドプロダクトの開発

官



廿日市市

地域とのつながり・地域資源

学生の発想と地域の技術を組み合わせ、商品化まで取り組んだ。

デザイン提案

学生による商品アイデアの提案。

プロトタイプ製作

実際に試作品を製作。

地域事業者との意見交換

木工研究会や地域事業者と意見を交わし、実際の製作方法や商品としての可能性を検討。

改良

地域事業者からの意見や試作結果をもとに、デザインや仕様を見直し、完成度を高めた。

商品化・販売

完成した商品を製品化し、実際の販売へ展開。

アンケート調査

販売を通して利用者の意見や評価を収集し、今後の商品開発に活用。



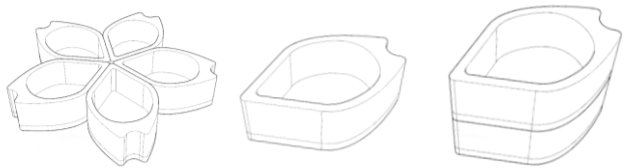
花咲く器

小物入れ

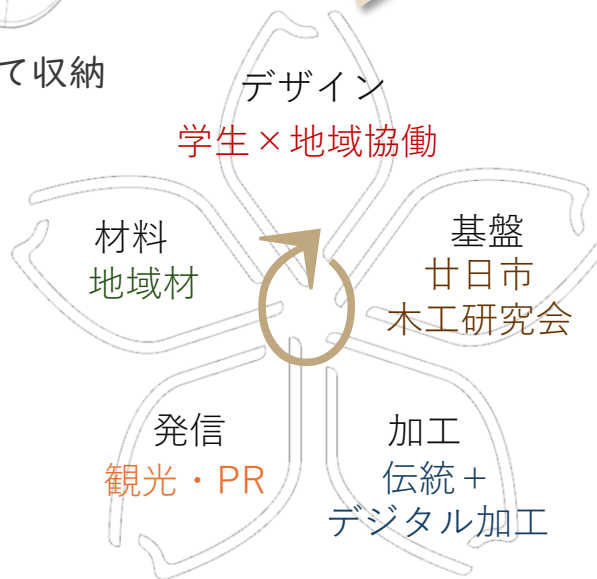
クリ、サクラ、トチ、ヒノキ、ホオ

- ・桜の花びらをモチーフにした木製の小物入れ
- ・分解・連結して自由に形を変えて使用可能
- ・木の温かみと桜の美しさを感じられるデザイン
- ・お土産や贈り物としても楽しめる

各要素が有機的につながり、
地域材の活用や
産業活性化へと
広がる仕組みを
表現



連結して使用 単独で使用 重ねて収納



追憶の栞

ランプシェード

ヒノキ

- ・大聖院の照明をモチーフ
- ・六角形で弥山・宮島を表現
- ・檜に風景や歴史を刻印
- ・灯りで絵柄が浮かび上がる

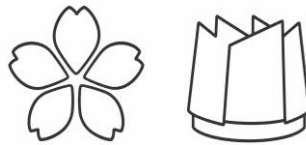


PRODUCTIZATION | 商品化

2作品を商品化

学生が提案した

- ・花咲く器
- ・追憶の栞



OUTREACH | 世界へのアプローチ

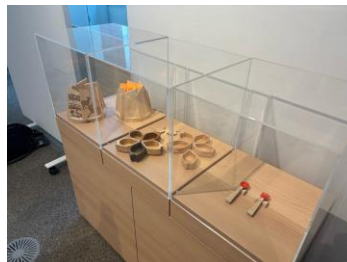
宮島を訪れる人々へ木工文化を提案

廿日市市が培ってきた木工技術や豊かな木材資源を生かし、世界中の観光客へ地域の魅力を直接届けるきっかけを創出した。

COLLABORATION | 地域連携

実践的なものづくり

学生・木工研究会・地域事業者が協働し、企画から販売まで取り組むことができた。



MEDIA | 広報

メディアを通じた社会的認知の向上

新聞やラジオなどのメディアに取り上げられ、活動そのものを広く発信する機会となった。





私たちの活動

花咲く器 + 追憶の栞
商品化・販売



アンケート分析

活動成果

—— 引き継ぎ ——

次の学年の学生

新たな木製品の商品開発

【地域との連携を継続】

